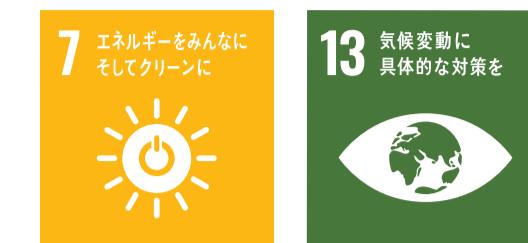




地域のカーボンニュートラルを目指して

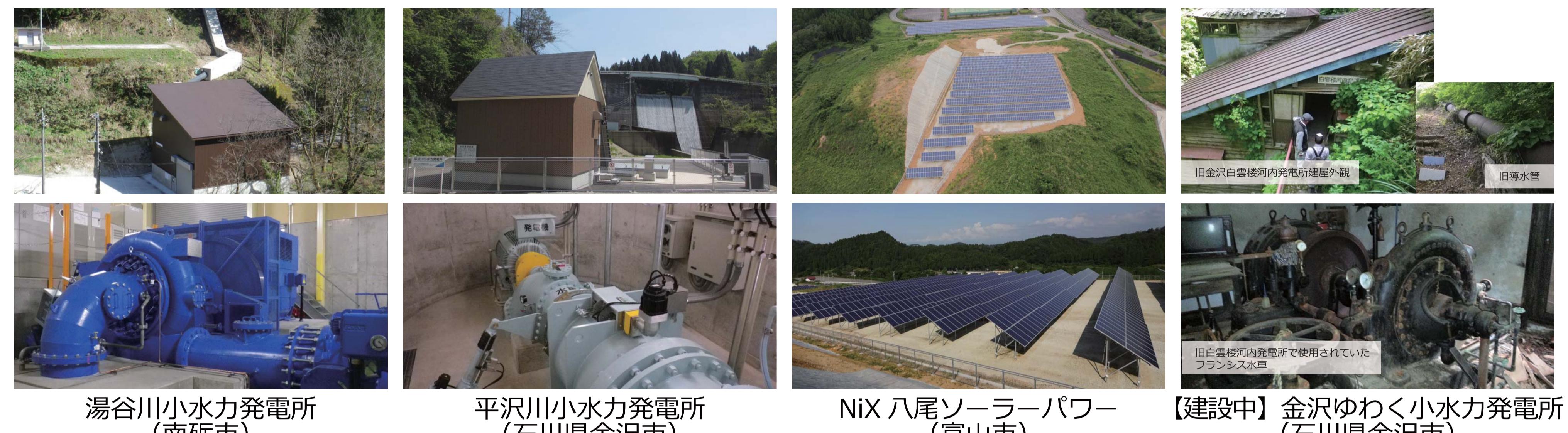


【クリーンエネルギー事業】

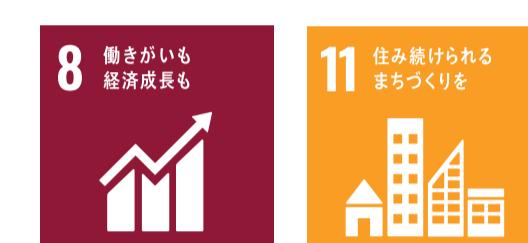
自然エネルギーは、太陽光や水力など発電の際にCO₂を排出しないため環境に優しいエネルギーと考えられています。

当社のグループ会社であるニックスニューエネルギーは、太陽光発電や小水力発電等、自然の力を利用して生み出される自然エネルギーの普及・拡大と地域の活性化を推進いたします。

	発電所	場所	稼働時期	発電出力
太陽光発電	Nix八尾ソーラーパワー	富山県富山市	2014年10月	1,260 kW
平沢川小水力発電所	石川県金沢市	2015年5月	198 kW	
小水力発電	湯谷川小水力発電所	富山県南砺市	2019年1月	843 kW
	金沢ゆわく小水力発電所	石川県金沢市	建設中	160 kW
				計 2,461 kW



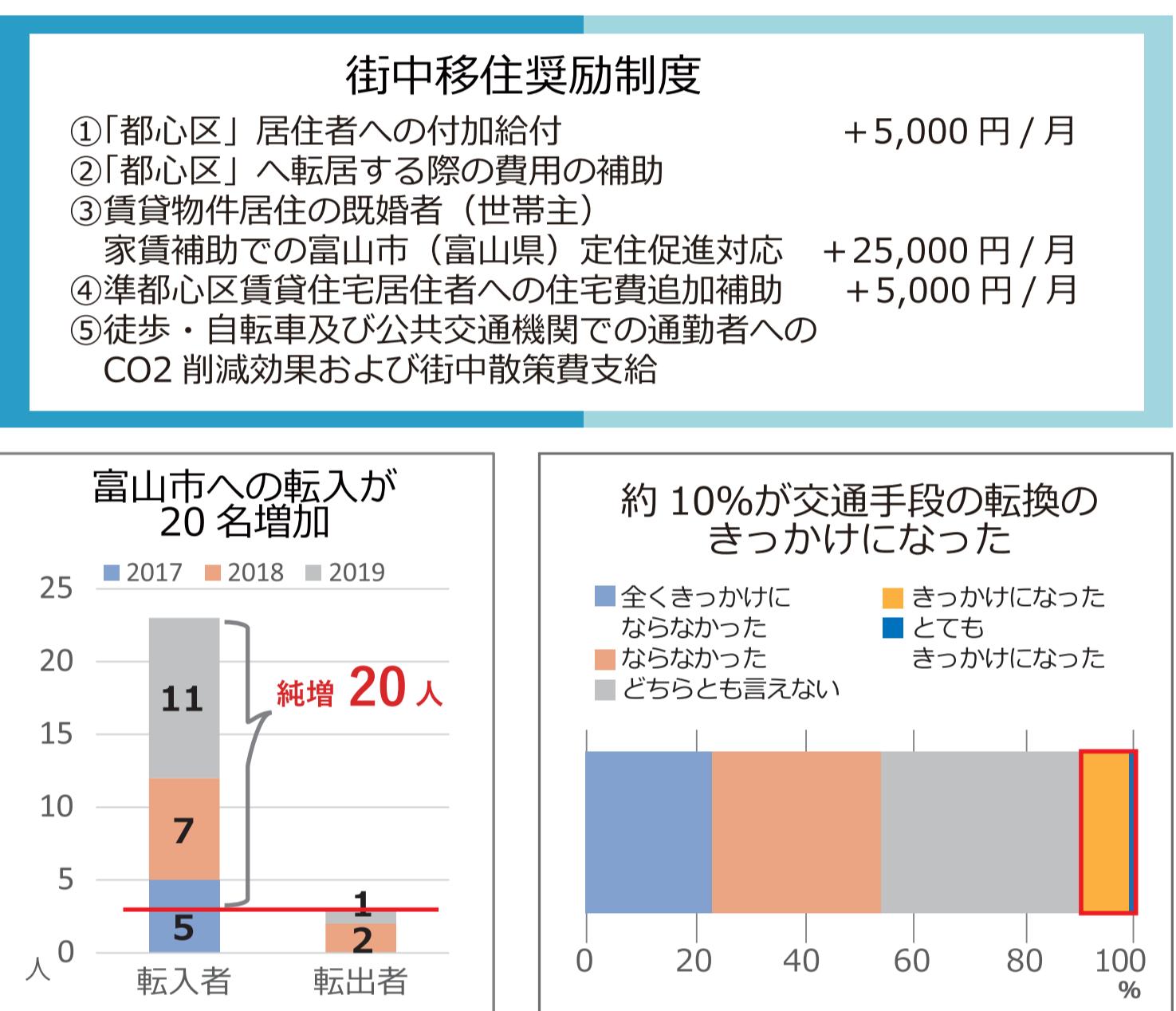
企業自ら取り組む持続可能な富山のまちづくり



【公共交通利用と中心市街地居住促進】

人口減少、少子高齢化の進展や地球温暖化への対応、人々の価値観の多様化など、まちづくり・環境づくりの考え方方が大きく変化する中で、当社においては、多くの市民・住民が共感できるような都市・地域づくりに向けたプランを提案しています。

特に、当社では、地球温暖化防止に向けCO₂排出量を削減することを目的に、富山市が推進する「環境モデル都市」の政策にコミットした取り組みとして社屋移転に伴うモビリティマネジメントを実施しています。

公共交通サービスの高い地域での社屋移転に伴う
従業員への新たなライフスタイルの提供

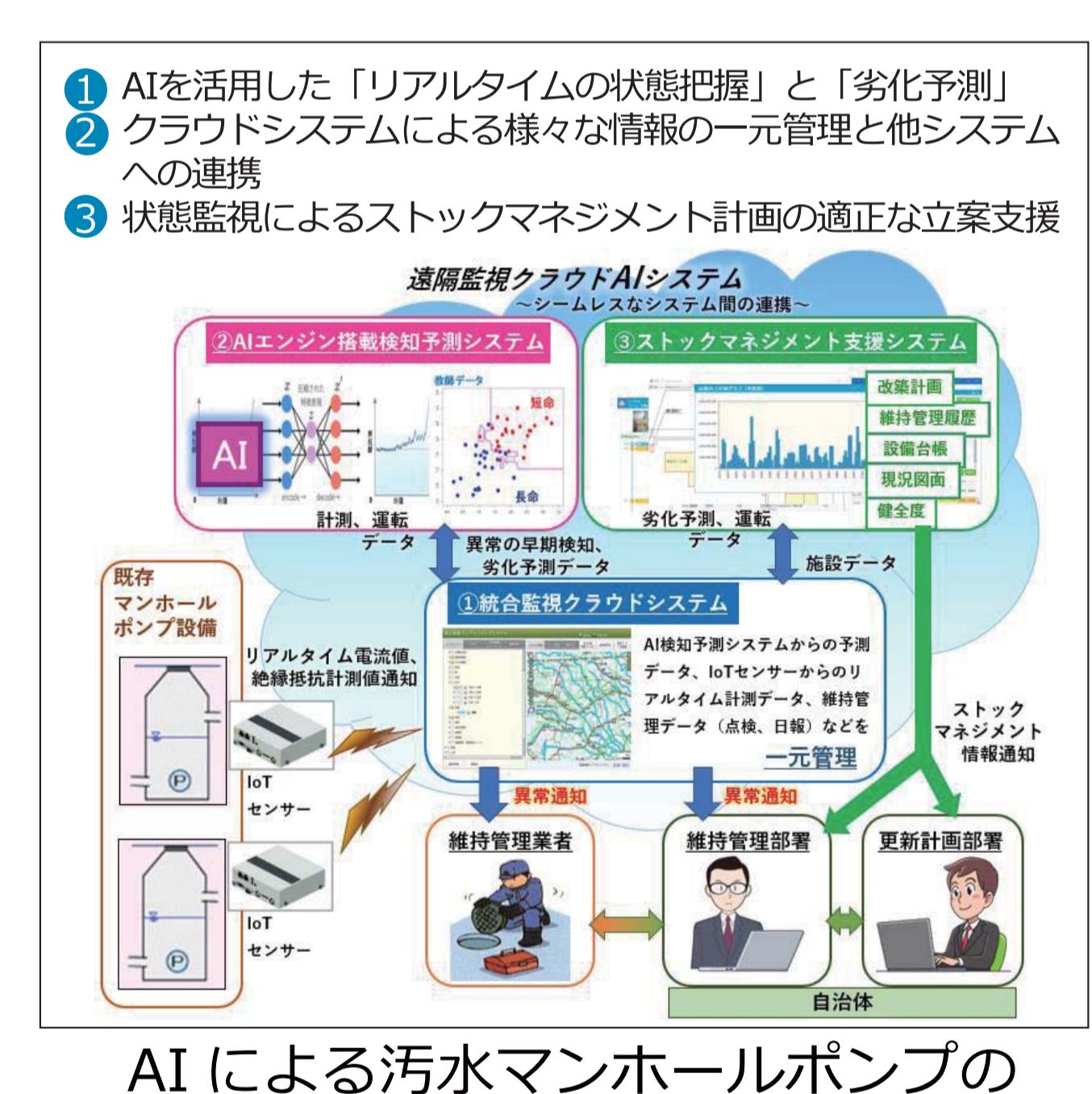
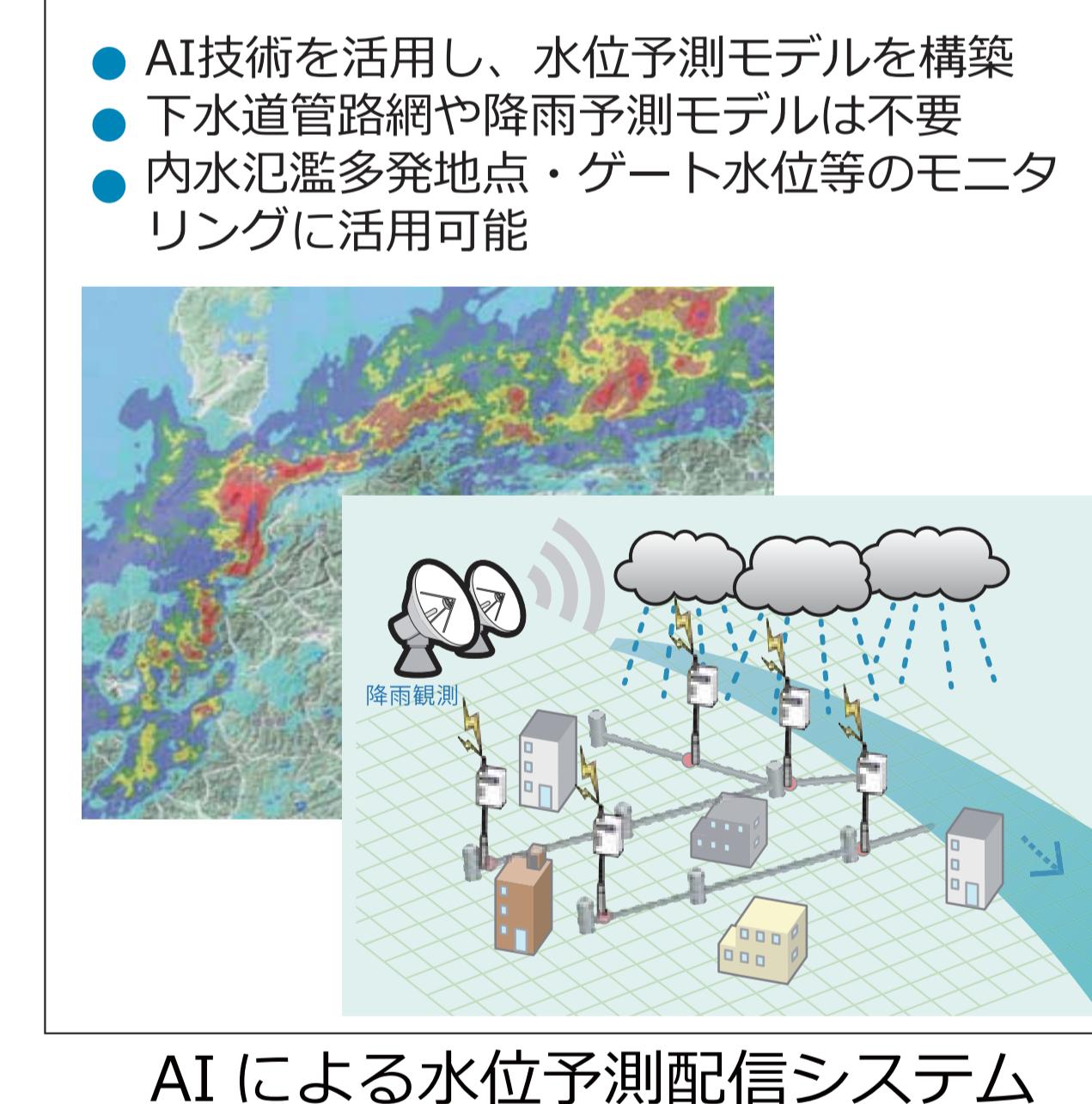
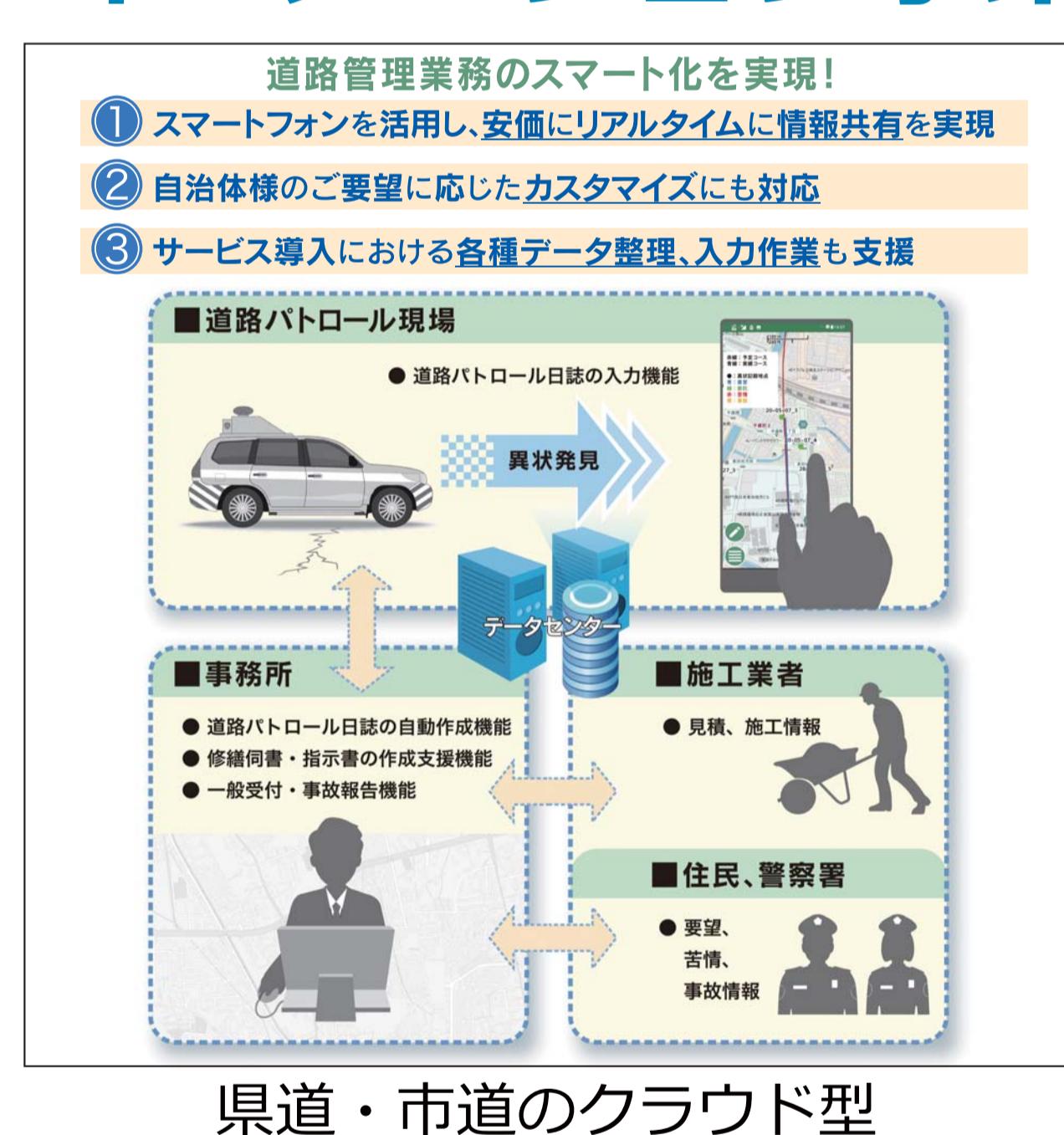
地域社会インフラ管理のICT化



【ローカルデジタルトランスフォーメーション事業】

地方自治体は、高齢化社会への対応、地域経済の再生、老朽化した社会インフラの再整備など、多くの課題に直面する中、IoT・ビッグデータ・AI・5G等の新技術を活用した社会インフラ保全が期待されています。

当社は、ICTの力でデジタルトランスフォーメーションを実現し、未来の豊かな地域社会の実現に貢献します。



地域社会インフラのレジリエンス確保



【インフラ点検・長寿命化技術効率化事業】

高度経成長期に整備されたインフラ施設の経年が進み、増大する維持管理費に対応するため、従来の「事後保全」型の維持管理から、インフラの変状・劣化の進行を点検により定量的に把握し、性能低下に応じて適切な補修・補強をおこなう「予防保全」型の維持管理に移行していく必要があります。

当社では、点検・診断、評価、計画・設計、修繕等、一連の業務プロセスを一貫的に取り組むことにより、安全性確保、コスト縮減を図りながら、的確かつ効率的・効果的な維持管理の運用に貢献します。



点検ロボット活用による橋梁点検の効率化



デジタルツインによるインフラ管理



下水道施設管理の効率化事業



株式会社新日本コンサルタントは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

都市の理想を、富山から。

